

MaxMara

マックスマラー、クレイグ・マクディーン撮りおろしによる
2026 年春夏キャンペーンヴィジュアルを公開



マックスマラーの 2026 年春夏キャンペーンは、「現実」と「想像」のあいだに生まれる、意図的かつダイナミックなコントラストをテーマに展開されます。理知的で現代的な女性像を体現するマックスマラー ウーマンが、ロココ様式の豊かな装飾性からインスピレーションを得た、幻想的で詩的な空間の中に置かれることで、現実と夢が交錯する独自の美意識が描き出されます。



構築的で洗練されたリアリティと、軽やかで非現実的なイマジネーション。その対比が生み出す緊張感は、本キャンペーンの中核を成す要素です。コレクションは、無駄を削ぎ落としたシャープでミニマルなシルエットを基調としながらも、随所に流動的で装飾的なデザインを織り交ぜることで、抑制と解放、静と動といった相反する要素を美しく共存させています。マックスマラーが提案するのは、空想に身を委ねることを恐れず、それでいて現実をしっかりを見据え、自らの意志で行動する現代女性の姿です。夢見る感性と研ぎ澄まされた知性を併せ持つフェミニニティは、日常に根ざしながらも、常に未来を見据える強さとしなやかさを宿しています。

マックスマラー ジャパン コミュニケーション

TEL : 03-5467-3707 info@maxmara.co.jp

#MaxMara

MaxMara



本キャンペーンは、ブランドの揺るぎないエレガンスとモダニティを背景に、現代を生きる女性の内面にある二面性、現実と幻想、理性と感性を洗練されたビジュアルストーリーとして昇華。マックスマラーならではの美学を、より深く、そして詩的に表現しています。

【スタッフクレジット】

フォトグラファー：クレイグ・マクディーン

モデル：ミア・アームストロング

クリエイティブ・ディレクション：ジェイコブス+タルボーデ=ナボレオーネ

撮影監督（ディレクター・オブ・フォトグラフィー）：テオ・スタンリー

セットデザイナー：ステファン・ベックマン

スタイリスト：トンヌ・デッドマン

ヘアスタイリスト：シェイ・アシュアル

マニキュアリスト：山本めぐみ

About Max Mara

マックスマラーは、1951年イタリアのレッジョ・エミリアでアキーレ・マラモッティによって創業。創業当初からクオリティに妥協することなく、最高の素材と製造者を揃え、女性が望み、身にまとい、共に生きる衣服を目指し、アウターウェアからアクセサリーまで様々なカテゴリーのワードローブを提案しております。現在、マックスマラーを含むマックスマラーグループは全世界で5,300名以上の従業員を有し、100カ国以上の2,500を超える店舗とオンラインストアにて展開しております。

マックスマラー ジャパン コミュニケーション

TEL： 03-5467-3707 info@maxmara.co.jp

#MaxMara